

もち×スマ もちもちの木smile

CONTENT

もちもちの木総会開催のご報告！
たぬき俱楽部キックオフイベント開催
土橋・古田・庚午各おうちNEWS



ごあいさつ



認知症になって絶望を感じ、社会と断絶して、むしろ悪化していく人が後を絶たない。
その反面、2004年頃から認知症の公表と当事者発信がはじまりました。

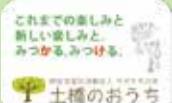
いま、認知症の早期発見が早期絶望とならないために最善の策が求められています。公表して生きなおした当事者の中には発症後20年以上経過した方もいて、「認知症＝絶望ではない」ということを苦しむ仲間に伝えるために活動しています。そのなかで認知症の進行がゆるやかになるケースもあり注目されています。

多くの人の認知症に対する負のイメージを変えるために、もちもちの木では介護保険事業と地域コミュニティ支援事業を通してディメンティア・チェンジを伝え、ディメンティア・フレンドリー・コミュニティの実現に向けて「権利に基づくアプローチ」を掲げて取り組んでいきたいと考えています。

※ディメンティア [Dementia] =認知症

もちもちの木各事業所のwebサイトはこちら！

- | | |
|--------|---|
| 法人サイト | ▶ http://mochi2.wpblog.jp/ |
| 土橋のおうち | ▶ http://dobashimc2.wpblog.jp/ |
| 古田のおうち | ▶ http://hurutamc2.wpblog.jp/ |
| 庚午のおうち | ▶ http://kougomc2.wpblog.jp/ |



第16期総会・活動報告交流会を開催いたしました

平成29年5月29日（日）17：00～20：00、広島市まちづくり市民交流プラザにて、第16期総会・活動報告交流会を開催致しました。昨年度の減収を受けて、法人全体で経費節減と增收に努めた一年。全職員が一体となるための情報共有、各事業所ミーティングを通して事業所目標・個人目標と一緒に考えるなど、全員参加のスタンスで運営していく環境を整えました。

具体的な活動は以下の4つで、いずれも一定の成果を得ることができました。

①経営・運営の可視化実施 ②地域コミュニティ支援事業に参加するスタッフを窓口として地域のニーズ把握 ③地域活動に関心のあるドクターとの連携 ④ホームページやフェイスブック活用による広報力強化

また、職員間や関連機関との連携強化、キャリアパス研修によるスタッフのキャリア形成等、活動基盤の強化、技術・技能の底上げは順調に進んでいます。尚、課題として残っている、医療的ケアへの対応、賛助会員獲得、人員不足の解消等にも引き続き取り組んでまいります。

※平成28年度活動報告はwebサイト「法人概要」に掲載しています。



労働局から送られてきた「介護労働者の労働条件に関する自主点検」を行いました。人手不足といわれる介護業界で、もちもちの木の過去1年間の有給休暇取得率はなんと52.5%！(*^_^*)全業種平均値も、業界平均値も上回っています（厚労省「平成28年就労条件総合調査」による）。さらに、過去1年間の職員一人当たりの毎月平均残業時間は驚異の2.4時間!! ほとんど毎日ノーギャラで残業だと言ってもいいですね♪ (2017/8/7)

もちもちの木は、gooddoに参加しています。パソコンやスマートをお持ちの方は、ぜひご支援を！！

※ 右のQRコードを読み取り、または、「グッドウ もちもちの木」で検索！「応援をする」をクリックするだけで、ご支援いただけます。



無料で簡単に活動を支援して頂けます！
gooddo

まだ知らないの!? なら、一緒にディメチエンしよう！

*「ディメチエン」とは、Dementia×changeの造語です。

去る8月26日（土）、広島市総合福祉センター BIG FRONTひろしま5Fにて、たぬき俱楽部のキックオフイベント「まだ知らないの!?なら、一緒にディメチエンしよう！」を開催いたしました！

開会にあたり、戸谷修二副代表より、個人が尊重されづらかった認知症の歴史、近年の当事者や支援者の新たな動きについてお話しがありました。そして、「いまだ偏見が多く、生きる意欲までも失う当事者やその家族も少なくない認知症。また、認知症に限らず、様々な理由から生活のしづらさを抱えている人もいる。一人の人間として、納得のいく『自分の人生』を生き抜くために、世代を問わず、それぞれが『喜び』や『生きがい』をつけられるような場を皆で共有したい」と、本会設立趣旨の説明がありました。

竹内裕代表からは、自身が経験した認知症の兆候から診断、苦悩し引きこもった時期から、啓発活動を始めた現在までの流れを説明。診断から数年後、「認知症の人でも旅ができる」と当事者仲間と行った、認知症施策の先進国スコットランド（以下SCO）への旅行を報告しました。



左：竹内裕代表
右：竹中庸子理事長

土橋 のおうちからのお知らせ

創立16周年記念「もちもち祭」を、土橋町内の浜恵美須神社例大祭（11/10・11予定）にあわせて開催します。ぜひお立ち寄りください♪

定期開催中の「よぼうの秘密ランチ会/参加費1,000円」「もちもちカフェ/参加費300円」では、月替わりで、名井珈琲商店の自家焙煎コーヒーをお楽しみいただけます。

「ことこと@」着物リメイク・ハンドメイドブランド



毎週月曜に開催している「ことこと@」は、飛び入り参加も歓迎！着物をリメイクして、一緒にクリッショングを作りませんか？裁縫の得意な方も練習したい方もお気軽にどうぞ♪
参加費はひとり500円です。

事業所の設備機器を
新しく入れ替えました！

2017.5 土橋のおうち 1・2階の昇降機 入れ替え

2017.7 古田のおうち グループホーム・デイサービスのエアコン各2基入れ替え

2017.8 土橋のおうち グループホーム2階廊下のエアコン新規取付け

みんながふつうに くらせるしあわせを 食べることを大切にしながら 守っていきたいと考えています



特定非営利活動法人

もちもちの木

~優しい心~ 迷ったり 探さぬよう そばにいるよ

【本 部】 土橋のおうち 中区土橋町5-35

TEL : 082 (294) 9346 FAX : 082 (294) 9328

MAIL : mochimochi.npo@gmail.com WEB : http://mochi2.wpblog.jp/

◎ 古田のおうち 西区古江新町8-32 TEL : 082 (272) 2701

◎ 庚午のおうち 西区庚午中一丁目9-11※お問い合わせは古田のおうち

始まりの～♪
鐘が～♪
鳴る～♪
た！ぬ！き！
広島伝説～♪



一緒にしようや
たぬき俱楽部
TANUKI CLUB HIROSHIMA

私たち「たぬき俱楽部」は認知症に根付くイメージを変え、パラダイムシフトしていくチャレンジをしています!!

あなたが「認知症」に抱くイメージはどんなものですか？不安に襲われるようでしたら、今すぐディメチエンしよう！

その際に感じた日本とSCOの違いについて、「SCOの当事者は、一人暮らしや車の運転など、自分のやりたいと思ったことをする。しかし、日本の当事者は家族に迷惑がかかる、など考えて我慢してしまう。また、SCOの人たちは、日本のように『認知症患者』と呼ばない。『認知症の症状を持つ人』と呼ぶ。個々人のユニバーサル的な意識の大きな開きを感じた」といいます。

しかし、「近年は、国際会議などで日本人の当事者が沢山登壇し、話すことが増えてきた。日本が変わって来た」と実感。「くよくよせず、『命有る間、自分のまで居るだけ幸せ』と考え、生きづらさを抱える人達が前向きに生きられる様、自らも啓発の活動を行おうと会を立ち上げた」と本会設立にあたっての想いを伝えました。

「当事者が活動していることは（認知症の診断を受けた人にとって）大きな希望につながる」と、遠くは、大阪、三重から会の応援に駆け付けた医師や支援者の方々も。会は盛況のうちに閉会いたしました。



たぬき俱楽部開催の様子

庚午 のおうちからのお知らせ

多世代寺子屋 5周年 60回よるのちょうない会スペシャル

おかげさまをもちまして、多世代寺子屋も5周年を迎え、記念イベントを行うことができました。一緒に歩んできたみなさまとこれまでを振り返り、素敵な家族を祝福できました。これからも世代を超えた繋がりが「縁」という財産となる為の活動を続けて行きます。

古田 のおうちからのお知らせ

もちもちオレンジCafe（毎月第4火曜日）開催中！

物忘れなどの心配事や、介護の悩みを誰かに聞いてほしいなど、ちょっと話をしたいことはありませんか？肩の力をぬいて、一緒にコーヒーブレイクしましょう。介護・認知症の専門職も参加しています。（※秘密厳守します）お問合せ：082-272-2701

乗り降りがもっと
楽になりました♪

